

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	096									
事務事業名	篠山木挽き唄全国大会経費					補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	10	項	05	目	05	事業	04
担当部	教育委員会	担当課	生涯学習課		担当係	文化														
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称:)					根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称:)													

2 事務事業の目的			①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。		
現状課題	篠山木挽き唄は、例年11月第3日曜日に行っており、平成30年度も第22回大会を11月18日に212名の参加者で開催した。旧石下町時代から行われている事業で、もともとは予選と決勝会を2日間かけて行っていたが、現在は、1日で予選と決勝会を行う形に縮小しているが、全国各地からの参加がある。運営体制に問題が発生しており、懸案事項となっている。		誰・何を対象に	民謡愛好家	
			どのような方法・手順で	地域交流センターを会場に篠山木挽き唄全国大会を開催する	
望ましい状態	多くの市民が参加し、全国から集まった民謡愛好者と自慢ののどを競っていただくとともに、常総の文化がこの大会を通して全国に広く発信されていく状態				

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。										
指標名	篠山木挽き唄全国大会出場者数	単位	人	目標値	236	目標年次	2021	年度		指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	地域に根差した民謡を通して、常総市を発信するための全国大会なので、市内外を問わず多くの方に出場していただくことが事業の目的の一つであり、過去5年間の平均値を目標値とした。									

4 事務事業の実績 ㉑										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。									
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度										
	業務名		活動量		業務名		活動量		業務名		活動量								
事務事業を構成する主な業務	① 運営委員会の開催	3回		① 運営委員会の開催	4回		① 運営委員会の開催	4回											
	② ポスター及びチラシ作成	1回		② ポスター及びチラシ作成	1回		② ポスター及びチラシ作成	1回											
	③ 募集要項発送	1回		③ 募集要項発送	1回		③ 募集要項発送	1回											
	④ 特別賞申請	9件		④ 特別賞申請	11件		④ 特別賞申請	11件											
	⑤ 大会及び表彰式	1日		⑤ 大会及び表彰式	1日		⑤ 大会及び表彰式	1日											
	⑥			⑥			⑥												
	⑦			⑦			⑦												
	⑧			⑧			⑧												
	⑨			⑨			⑨												
	⑩			⑩			⑩												
	⑪			⑪			⑪												
	⑫			⑫			⑫												
目標値に対する実績値		233 人		目標値に対する実績値		236 人		目標値に対する実績値		212 人									
決算額	計	1,192,339 円	内訳	特定財源	582,500 円	計	1,213,598 円	内訳	特定財源	598,186 円	計	1,042,955 円	内訳	特定財源	540,020 円				
				一般財源	609,839 円				一般財源	615,412 円				一般財源	502,935 円				
		(住民一人あたりの行政コスト)		20 円				(住民一人あたりの行政コスト)		20 円				(住民一人あたりの行政コスト)		17 円			

5 担当者評価 ㉒			実施したことによる成果や問題点を記入してください。		
成果	ほぼ目標どおり	成果内容	目標値には到達しなかったが、近隣にだけでなく、遠方からは兵庫県からの参加者をはじめ、東北、関西からも参加者があり、常総市の行う全国大会として、定着してきている。		
問題点	全国大会として定着する一方で、市民の認知度はあまり高くなく、参加者もあまり多くないことから民謡そのものの周知も進めていく必要がある。				

6 担当部長及び担当課長評価 ㉓			担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。		
事務事業の方向性					
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止					
評価理由	郷土に伝わる伝統芸能であり、これを維持したいため、現行どおりとした。ただし、運営体制には課題が残る。				

7 実施計画 ㉔										今後3年間の事業内容について、どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。									
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度										
事業内容	・運営委員会の開催 審査員、おはやし、尺八の選任 大会当日アトラクションの検討 大会当日進行の検討 ・ポスター及びチラシ作成 ・募集要項発送 ・特別賞申請 茨城県、茨城県教育委員会外関係団体への授与申請及び受取 ・大会及び表彰式 予選会及び決勝会の実施				・運営委員会の開催 審査員、おはやし、尺八の選任 大会当日アトラクションの検討 大会当日進行の検討 ・ポスター及びチラシ作成 ・募集要項発送 ・特別賞申請 茨城県、茨城県教育委員会外関係団体への授与申請及び受取 ・大会及び表彰式 予選会及び決勝会の実施				・運営委員会の開催 審査員、おはやし、尺八の選任 大会当日アトラクションの検討 大会当日進行の検討 ・ポスター及びチラシ作成 ・募集要項発送 ・特別賞申請 茨城県、茨城県教育委員会外関係団体への授与申請及び受取 ・大会及び表彰式 予選会及び決勝会の実施										
	成果指標	指標名	篠山木挽き唄全国大会出場者数	単位	人	目標値	236	指標名	篠山木挽き唄全国大会出場者数	単位	人	目標値	236	指標名	篠山木挽き唄全国大会出場者数	単位	人	目標値	236
予算額	歳出	計		1,206 千円		歳出	計		1,188 千円		歳出	計		1,188 千円					
	歳入	特定財源		625 千円		歳入	特定財源		625 千円		歳入	特定財源		625 千円					
		一般財源		581 千円			一般財源		563 千円			一般財源		563 千円					
		計		1,206 千円			計		1,188 千円			計		1,188 千円					

8 財務アドバイザーの見解	
『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。	

9 行政改革懇談会(市民)の意見	
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。郷土に伝わる伝統芸能であり大事にしたい。大会としてはもっと多くの方に参加していただけるよう努めること。ただし、運営体制に課題が残るとのことならば運営方法も含め精査、分析し、見直しを図るべきである。	

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉕		
事務事業の方向性		
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
評価理由	節のふるさと文化づくり協議会が、地域に根ざした民謡を通して常総市を全国に発信している事業であり、地域の想いを継承するためにも、運営方法の見直し等を図り、継続すべき事業である。	

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉖		実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。	
事業内容	旧石下町時代から開催されている歴史があり、遠方から毎回出場している方もいる全国大会である。運営体制を改めて2年目であることから、当面事業運営にはかかわっていくことになるが、将来的には、団体等による自主運営の可能性を模索していきたい。		